

(電子メール施行)
高第 1860 号
令和 4 年 11 月 21 日

各高齢者福祉施設の管理者 様
各介護サービス事業所の管理者 様

兵庫県福祉部高齢政策課長

高齢者施設等における新型コロナとインフルエンザ同時流行に 備えた対策の徹底について(通知)

平素は、本県の高齢者福祉行政の推進及び感染症防止対策に御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本県の新型コロナウイルスの新規感染者数は再び増加傾向にあり、これから冬の時期を迎えて、次なる波の発生及び新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されています。

こうした状況を踏まえ、11月18日、県新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、医療ひっ迫の回避に向けた取組への協力をお願いしているところです。

については、各施設等においても、下記の点にご留意の上、対策に取り組んでいただきますようお願いいたします。

記

1 高齢者施設等での検査

- 入所系・通所系・訪問系の高齢者施設・事業所(政令市・中核市所在分を除く。)を対象に、抗原検査キットを使用して実施する「従事者に対する定期的検査」に関し、検査頻度を、現行の週1回から週2回に拡充します。
- また、この事業で配布した抗原検査キットは、①濃厚接触者になった従事者の待機解除のための検査、②有症状の従事者や利用者の早期検査、③施設内での一斉検査など、施設等が必要と判断した場合の検査に活用することも可能です。
- 早期の感染発見による感染拡大防止のため、積極的に検査を行っていただくよう、改めてお願いします。

【参考】県 HP (「高齢者施設の従事者に対する新型コロナウイルス感染症病原体検査の実施について」)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/shisetsukensa2.html>



2 ワクチンの積極的な接種

- オミクロン株対応ワクチンの接種について、現在、最終の接種からの間隔は3か月となっており、4回目接種を完了した多くの高齢者が既に接種対象です。
- また、今冬は季節性インフルエンザとの同時流行が懸念され、インフルエンザのワクチンとの同日接種も可能とされていることから、各施設等においても、できる限り早期に、あわせて接種が受けられるよう、対応をお願いします。

【参考】国事務連絡

(高齢者施設等におけるオミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種について)

<https://www.mhlw.go.jp/content/001004996.pdf>



3 感染者発生時の対応等

- 高齢者施設等での感染拡大防止には、初動対応が特に重要です。感染者が増加傾向にある今般の状況から、各施設等において、次の(1)と(2)に関し、施設等管理者や看護専門職、配置医師や協力医療機関が連携を図り、感染者が発生した際の初期対応等について協議を行うよう改めてお願いします。

(1) 新型コロナウイルスの治療薬への対応

- 新型コロナウイルス感染症の経口抗ウイルス薬のうち「モルヌピラビル」(販売名：ラゲブリオ)は、9月16日から、一般流通が開始しており、各施設等においても、通常の医薬品と同様、配置医師、協力医療機関の医師等から処方を受け、活用いただけるようになっていきます。
- 施設等においては治療薬の早期投与がポイントの一つとして、必要な対応を要請しているところであり、感染者が発生した際に速やかにこれらの治療薬を活用できるよう、必要に応じ、配置医師、協力医療機関の医師等と連携し対応いただきますようお願いいたします。

※ なお、経口治療薬「ニルマトレルビル・リトナビル」(販売名：パキロビッドパック)は、従来どおり「登録センター」への登録が必要です。配置医師や協力医療機関が治療薬の対応医療機関として登録しているかを確認いただき、未登録の場合は積極的に登録を行っていただくよう重ねて依頼をお願いします。

【参考】県HP(新型コロナウイルス感染症の経口抗ウイルス薬(飲み薬)について)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/tiryoyaku.html>



【参考】県高齢政策課長通知

(新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬の高齢者施設等における活用について)

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/documents/jimurenraku_keikoukouuirusuyakunokatuyou.pdf



(2) その他の感染予防対策に関する資料

- 感染者発生時における初動体制構築（感染管理認定看護師等の派遣）

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/documents/hpkeisaiyou.pdf>



- 感染発生施設等で共通して見られた指摘事項への対応等
（普段は見落とされがちだが気を付けるべき内容や必要な取組等）

●動画

兵庫県看護協作成動画「高齢者施設職員のための新型コロナウイルス感染対策」

<https://hyogo-ch.jp/video/1389/>



●ポスター

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/0uenhaken.html#ka02>

※リンク先県 HP「新型コロナウイルス感染症感染予防ポスターをご活用ください。」を参照



●「チェックリスト」

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/documents/betsuten4.pdf>



●「感染対策の手引き」

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000814179.pdf>



- 効果的な換気（2方向の窓開けや気流を阻害しないパーティションの配置等）

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/taisakusuisin/bunkakai/dai17/kanki_teigen.pdf



- 感染症対策に必要な衛生資材（ガウン、N95 マスク、キャップ、フェイスシールドなど）は、利用者の陽性が判明した時点から直ちに必要となるので、日頃から、一定数の備蓄を行っていただきますようお願いします。

本県の対処方針（新型コロナウイルス感染症に係る兵庫県対処方針）

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk03/taisho/coronataishohoushin0413.html>



高齢政策課介護基盤整備班（高年施設担当）
e-mail : koreiseisaku@pref.hyogo.lg.jp

第8波とインフルエンザとの同時流行に備えた対策を！

新型コロナの新規感染者数が再び増加傾向にあり、第8波に入りつつあります。また、これから冬の時期を迎えて、季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されています。今一度、基本的な感染対策の再徹底のほか、インフルエンザを含めた積極的なワクチン接種をお願いします。

1 基本的な感染対策の徹底とワクチンの積極的な接種を

- ・3密の回避、適切なマスク着用、手洗いや手指消毒、効果的な換気など、基本的な感染対策の徹底をお願いします。これから寒くなり暖房を使用する機会が増えますが、暖房中も継続的な換気をお願いします。
- ・発熱だけでなく、咳やのどの痛みなど、少しでも体調に異変があれば、通勤・通学等を控えてください。
- ・感染に備えて、検査キットや1週間程度の食料品・常備薬等の備蓄をお願いします。
- ・ワクチンの積極的な接種をお願いします。特に重症化リスクのある高齢者や基礎疾患を有する方などは、早期の接種をお願いします。
- ・新型コロナワクチンと同時接種が可能なインフルエンザワクチンについても、積極的な接種をお願いします。

2 保健医療体制重点化への協力を

- ・次なる波の発生及び季節性インフルエンザとの同時流行により、医療ひっ迫が起きることが懸念されます。医療ひっ迫が起きている中で発熱などの体調不良が生じた場合には、重症化リスクの低い方は自己検査及び自宅療養へのご協力をお願いします。
- ・健康相談などのフォローアップを円滑に行うため、発生届対象外の方や自主療養者は、陽性者登録支援センターへの登録にご協力をお願いします。

3 感染対策と社会経済活動の両立を

- ・旅行や地域の行事に参加する際には、基本的な感染対策を徹底し、特に人混みや大声での会話などによる感染リスクに注意してください。
- ・年末年始を迎えて移動や会食等の機会が増えますが、会話時にはマスクの着用をお願いします。